

2019年8月1日

クイックトロン・ジャパン、日本における自律分散型 AI ロボット 「Quicktron」の販売を本格開始

クイックトロン・ジャパン株式会社（東京都千代田区）は、8月1日、自律分散型 AI ロボット（自動搬送ロボット・AGV）「Quicktron」の日本における販売の本格開始を発表いたします。

「Quicktron」を製造する、中国クイックトロン社（上海快倉智能科技有限公司）は、2014年設立、世界第2位の AI ロボティクス・カンパニーで、AGV 本体の開発のみならず、AI による AGV の無人運転（分散同時制御）、RaaS（ロボティクス・アズ・サービス）の分野におけるリーディングカンパニーです

中国クイックトロン社は、アリババ・グループにおける自動物流倉庫ソリューションを一手に引き受けており、アリババ・グループにおける「独身の日」の売上高（1日で3兆4,000億円）を3日以内ですべて消費者に配送するという驚異的な物流キャパシティを支える世界最高クラスの AI を搭載しております。

本ロボットの導入により、倉庫におけるピッキングの効率が劇的に改善するとともに、繁忙期におけるピーク時対応が容易になります。また、自動倉庫に比較すると導入が短期間で実行可能かつ安価であり、回収期間は標準的には3年程度と短い点が特長です。

また、現在展開しているラック搬送型 AGV 「朱雀」(M60、M40)・「玄武」(M100) 以外にも、ASRS シャトル AGV、ベルト型 AGV、ケース型 AGV、フォークリフト型 AGV 等、ピッキング用ソリューション以外の倉庫内自動化を目指して多様な AGV を展開していく予定です。



当社は、初年度の計画として200台の販売を目指しております。すでに複数の国内大手企業と具体的な案件の協議を開始しており、本年中の1号案件の稼働開始を目指しております。

導入に関する具体的な提案を望まれるお客様は、下記の問い合わせ先までご連絡をお願い申し上げます。

■ 問い合わせ先

メールアドレス info@quicktron.co.jp

URL <http://www.quicktron.co.jp>

■ クイックトロン・ジャパン株式会社について

クイックトロン・ジャパン株式会社は、世界最高峰の物流 AI ロボティクス・メーカーである中国クイックトロン社よりライセンスを受けた販売会社で、最先端テクノロジーによって日本企業の物流倉庫における諸課題を解決し、自動化を推進することを目指しております。

社名	クイックトロン・ジャパン株式会社
設立	2018年12月
所在地	東京都千代田区有楽町1-12-1 新有楽町ビル11階
事業内容	自動搬送ロボットの販売 自動搬送ロボットの導入サービス提供 自動搬送ロボットの保守・メンテナンス 物流に関するソリューションの提供、コンサルティング 人材教育に関する受託
代表者	代表取締役 大島 真一

以上